

## SDA 活動の回顧と今後の展望

### 1. 略語「SDA」の原語

SDA 生みの親で、評議員のアーネスト・エム・比嘉氏がこの名称とロゴマークを考案しました。原語については、機関誌 SCRUM 第 1 号(1995 年 1 月発行)の裏表紙に明記されており、“Safety Driving Association”と“Safety Driving Always”の二つの意味があります。



### 2. SDA 設立の経緯

昭和 60(1985)年、(株)ワイ・ヒガコーポレーション(平成 6 年に(株)ヒガ・インダストリーズと改称)の比嘉社長が、日本初の宅配ピザ店「ドミノ・ピザ恵比寿店」を開きました。米国では四輪車で配達していましたが、比嘉氏は日本の道路事情を勘案して宅配には原付が最適であると判断し、当時売り出されたばかりの「ホンダ・ジャイロ・キャンピー」を採用しました。

その後、追従業者が増えてバイクの交通事故や速度超過が問題となり、比嘉氏は平成 3(1991)年ころから、自社だけでなく業界全体で安全管理に取り組むための組織作りの必要性を感じ、宅配業各社と調整した末、発起人 9 名によって平成 5(1993)年 9 月 22 日、任意団体「ピザ等宅配業安全運転管理協議会」(設立趣意書の名称は「ピザ等宅配業交通安全管理協議会」)が設立されました。

### 3. 会長、理事長及び副理事長

創設以来、SDA は(株)ヒガ・インダストリーズの社内に置かれ、ほとんどの経費は同社が負担しました。理事長は比嘉氏が務めました。平成 13(2001)年 5 月に SDA が同社から独立することになり、同年 9 月 7 日の臨時総会において、比嘉氏が新規に設けられた会長に、副理事長の浅野氏が理事長に、理事の宮下氏が副理事長に、それぞれ就任しました。

その後、平成 22(2010)年 3 月 10 日にドミノ・ピザの営業権がすべて米国ベインキャピタル, L.L.C. に移り、比嘉氏は同年 3 月 16 日の総括理事会において理事及び会長を退き、会長職は現在空席となっています。なお、比嘉氏は同理事会において、学識経験者として評議員に選任されました。

### 4. SDA の発展と名称の変更

SDA 創設後、中華料理、弁当、寿司、カレー、酒類、書類等を原付等で配達する会社の加入を得て、平成 14(2002)年 6 月 12 日、現在の「全日本デリバリー業安全運転協議会」に名称が変更されました。名称に「全日本」が冠されたのは浅野理事長の発案であり、実に画期的なことでした。事務所はその 4 ヶ月前の平成 14 年 2 月 11 日、岩本町から現在の神田神保町に移転しました。会員数は現在、正会員 6 社、宅配賛助会員 15 社、宅配外賛助会員 33 社、計 54 社です。

## 5. 主な事業実績

### (1) 店長、店舗管理者のための安全運転マニュアル

H6.8.29 初版、H15.5.2 第 3 版、H21.1.20 第 4 版、H25.3.31 第 5 版を発行しています。

本年度は(株)ドッグファイトレーシングさんに 55 冊買っていただきました。千冊以上の在庫がありますので是非お求め下さい。

### (2) 宅配従業員(ドライバー)各自が携行する安全運転マニュアル

H10.7 初版、H16.11 第 2 版、H30.4 第 2 版 2 刷を発行しています。

本年度はまだ注文がありません。約 9,700 冊の在庫がありますので、是非お求め下さい。

### (3) 機関誌「SCRUM」の発行

本年度も来年 2 月下旬に発行します。会員向けとして例年通り PDF 版も発行します。

### (4) 店長等管理者を対象とした座学講習会の開催

平成 6 年度に開始しました。出席者の最多記録は平成 16 年度の 948 名でしたが、最近では出席者が非常に少なく、定例会議の冒頭に 30 分間程度の講話を頂くことが多くなっています。本年度は 11/16(木)の自転車実技・座学講習会が参加者ゼロで中止になりましたので、実技講習会と併せて年度内に再度計画します。是非御参加下さい。原則として第 1 又は第 3 木曜日に開催します。

本年度の実績参加人数は、7/19(水)に警視庁交通部主催の自転車講習会に、SDA として参加された日本 피자 ハットさん 2 名に、JaFDA さんの会員として参加された Uber Japan さん 22 名、Wolt Japan さん 10 名、出前館さん 10 名を加えたものです。

年 度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
実施回数	1	2	3	3	4	2	2	1	2	1
参加人数	58	84	83	72	60	27	25	20	36	44

### (5) 宅配ドライバー対象の安全運転実技講習会の開催

平成 6 年度から開始しました。令和 2 年度は新型コロナ感染拡大の影響もあり、参加者数が 81 名と過去最少を記録しましたが、令和 3 年度から回復傾向にあります。因みに参加者数の最多記録は平成 15 年度の 1,676 名でした。本年度は 12 月 5 日現在、自転車を除いて 13 回・109 名、JaFDA さんの会員として参加された 3 社の自転車講習会を含めて、14 回・153 名です。

年 度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
実施回数	30	31	29	22	26	11	6	16	12	14
参加人数	418	508	370	277	296	113	81	220	144	153

### (6) 安全運転競技大会の開催

全国大会 : 平成 10 年度～22 年度は鈴鹿市、平成 23 年度から、ひたちなか市で開催しています。本年度は 9 月 2 日(土)に創立 30 周年記念・第 24 回大会を開催し、銀のさら A チームが優勝しました。

東京大会 : 平成 16 年度に開始しました。7/5(水)に創立 30 周年記念・第 20 回大会を開催し、ピザーラ B チームが優勝しました。

参加選手数は両大会とも伸び悩んでいましたが、本年度は SDA 創立 30 周年記念大会であり、両大会とも増加しました。特に全国大会は参加費を無料にしたためか、大幅に増加しました。

年 度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
全国大会	68	63	55	57	42	48	中止	中止	32	50
東京大会	49	58	49	51	30	37	29	24	29	38

(7) 無事故無違反運動への参加(東京都)及び開催(46 道府県)

平成 11 年度から開始しました。47 都道府県で実施するようになったのは平成 19 年度からです。無事故無違反達成率は好成績を収めており、46 道府県(4 ヶ月間)は令和 2 年度までは 9 年連続で向上しました。また、令和 4 年度は 46 道府県において初の 80% 台を獲得し、東京都(6 ヶ月間)においても初の 60% 台を獲得しました。

しかし、参加者の約半数を占めていた㈱老番屋さんが本年度から不参加となり、参加者が激減しました。この運動は、勤務時間外を含めて 24 時間が対象となる安全管理活動ですので、参加されていない会員さんは、来年度は是非参加していただきたいと思います。

年 度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
参加会員数	18	19	16	17	15	15	14	15	14	11
参加人数	10,976	11,789	12,043	12,738	11,645	11,336	9,824	12,447	10,129	5,100
達成率(46 道府県)	63.1%	63.2%	66.5%	69.7%	70.8%	75.3%	78.4%	77.6%	80.3%	
達成率(東京都)	37.7%	36.8%	46.7%	46.2%	51.9%	53.7%	59.4%	51.2%	64.8%	

注: 警視庁の所轄署が行う運動(セーフティドライブコンテスト)参加者を除く。

(8) 会員会社による実務部会の開催

東京は月 1 回、大阪は四半期 1 回実施を基準としていますが、平成 28 年度から大阪については開催希望がなく開催していません。また、会員の希望により、本年 5 月から web を併用した会議を開催しています。

(9) 社会貢献活動

以下は本年度のチラシの配布状況です。そのほかにも事務局を通さずに配布依頼と配布を行っている会員もあり、今後通知を受けて総括理事会と総会の審議資料に記載いたします。チラシ配布以外にも、警視庁交通部から必要の都度、神奈川県警察本部生活安全部及び千葉県警察本部生活安全部からほぼ毎月、PDF による月報やチラシを、本部を通じて各店舗に配信しております。

ア 警視庁交通部依頼のチラシ(8 月)

㈱カクヤスさんが巣鴨警察署管内で 300 部配布。

イ 神奈川県警察本部生活安全部依頼のチラシ(10 月～11 月)

㈱フォーシーズさんが神奈川県内で 10,000 部配布。

## 6. 今後の事業計画と展望

### (1) 令和5年度総括理事会及び令和6年度総会・懇親会

総括理事会は3月13日(水)の15:00~16:30の間(一社)「日本倶楽部」大会議室にて、総会は6月11日(火)の14:45~17:15の間「海運クラブ」にて開催します(例年より開始時刻を15分遅くします)。また、総会後の懇親会を同クラブにて17:30~19:30の間開催します。

### (2) 安全運転競技大会

全国大会は9月7日(土)に開催します。東京大会は11月13日(水)に開催の方向で調整しています。

### (3) 無事故無違反運動

実技講習会参加者数が激減している近年、無事故無違反運動を強力に推進することにより、交通安全管理意識の向上を目指します。来年度は本年度同様、一人当たりの補助金を150円とします。

### (4) 犯罪抑止活動

令和4年度は事件が5件(窃盗5件、同未遂4件)でしたが、本年度は2件(窃盗1件、同未遂1件)となっています。2件とも金庫底部のアンカー固定などの処置をしており、金庫は狙われませんでした。既遂の1件は店長の机の中から盗まれたものでした。未遂の1件は警備会社との契約をしていませんでしたが、事件後契約したそうです。

そのほか、東京、埼玉、神奈川で、偽のクレームによる金銭詐取及び同未遂事件が複数発生していますので、注意して下さい。

### (5) 社会貢献活動

今後とも全国の警察及び団体が実施する各種活動に積極的に参加していきたいと思えます。

### (6) 新規会員の獲得

当協議会は今年、30周年を迎えましたが、残念ながら宅配会員数が減少傾向にあり、協議会を盛り上げていくため、宅配外会員を含めて新規会員の獲得のため、会員各位の御協力をお願いいたします。

以上